

謹賀新年



総選挙の躍進を力に
今年もがんばります

新年おめでとうございます。

2014年は、4月の愛西市議選では、定数削減の中、かとう敏彦、まの和久の現職と新人の河合かっぺいの3議席を得ることができました。

12月には、解散総選挙で、日本共産党は8議席から21議席へと躍進。東海ブロックでも倍増し、もとむら伸子としまづ幸広の2名の衆議院議員を誕生させることができました。

この躍進を力に、2015年は国政においては暴走する安倍政権ストップを、県政においては革新の小松民子知事の実現と県議席空白の克服を、市政においては大型ハコモノ事業優先から、市民の福祉優先の市政をすすめるため、がんばります。

2015年1月

日本共産党愛西市委員会

かとう敏彦議員

まの和久議員

河合かっぺい議員

衆院選得票

愛西市でも比例代表1.6倍、
小選挙区1.5倍に

■比例代表の選挙結果（愛西市）

比例代表	日本共産党
2014年	3,070票 (11.14%)
2012年	1,957票 (6.37%)

■小選挙区選挙結果（愛西市）

小選挙区	候補者名	得票数
2014年	渡辺ひろし	3,392票
2012年	松崎省三	2,227票

12月市議会報告

中学までの医療費無料化 9298人の請願を不採択

愛西市12月定例議会は、自治基本条例、一般会計補正予算（統合庁舎整備費増額など）などを議決、子ども医療費無料化を拡大する請願と消費税10%増税中止の請願は、日本共産党の3議員以外の反対で不採択となりました。日本共産党市議団は、統合庁舎建設改修工事費の追加予算を計上した一般会計補正予算に反対しました。一般質問は12議員が行いました。

愛西市議会で

過去最高の署名に背を向ける

「子ども医療費の無料化拡充を求める請願」署名の最終人数は、9298人となりました。この人数は、愛西市の人口65280人の14・2%にあたり、市議会でも最高の請願署名数となりました。

席の堀田清議員は除く



議会の討論と議員の態度を紹介します。（敬称略。アイウ順。鬼頭勝治議長と欠

賛成3人（加藤敏彦、河合克平、真野和久）

真野和久（日本共産党）

「中学3年生までの拡大分の財源は、小学6年生まで拡大した時の、予算額で収まっている」

河合克平（日本共産党）

「9298名の思いを最大限に尊重し、この請願内容が、市政運営に反映されることを求める」

○反対15人（石崎たか子、大島功、大島一郎、大野則男、大宮吉満、神田康史、近藤武、島田浩、杉村義仁、高松幸雄、竹村仁司、八木一、山岡幹雄、吉川三津子、鷲野聡明）

山岡幹雄（平成会）

「紹介議員に、明確な答弁をしてもらえなかった」

島田 浩（新生愛西クラブ）

「コンビニ受診を助長することとも避けなければならない」

大野則男（平成会）

「国として早急に格差是正に取り組み、制度化することが望ましい」

吉川三津子（無所属）

「今後の財政を考え、完全無料化には反対。リスクの高い子どもに無料化の幅を広げよ」

市民の思い市政に反映を
子どもの医療費の無料化をすすめる会

浜本七重

会として、9298人の署名

を集めたのに、請願書が、不採択となったことは、とてもがっかりしました。たくさんの市民の思い、重みをどう感じているのか大変残念な気持ちです。

「子は宝」。社会全体で子どもを育てることがとても大切なのに、議員は、そういう視点がないと思うとさげすまない。

59億円の庁舎事業をやるから、財政が厳しいのではないかと、6年生まで拡大した時と同じ予算なら、実施する気になればいくらでもできると思う。

私は、愛西市民の約15%の9298人の思いを無視することなく、絶対に市政に反映してほしいと思います。

